

第Ⅵ章

日医総研ワーキングペーパー

No.466

日本の医療に関する意識調査 2022 年臨時中間調査

江口成美、出口真弓

- ・国民の医療に対する意識を継続的に理解する「国民の医療に関する意識調査」を 2020 年 7 月に実施したが、中間年である 2022 年 3 月に臨時中間調査を実施し、コロナ禍の中での生活とかかりつけ医への意識の変化を把握した。
- ・本中間調査より、精神的不調で専門家への相談を求める人のニーズについて、社会全体で対応していくことの必要性が改めて示された。また、行政や保険者、医療者が健診・検診などの受診勧奨を引き続き行うことの重要性も示唆された。さらに、かかりつけ医については、その機能を果たしつつ情報提供を行うことが重要であり、行政と医師会の対応さらには現場の協力も必要であることが示された。

▼ダウンロード

https://www.jmari.med.or.jp/wp-content/uploads/2022/07/WP466_1.pdf